

古典文庫 474 別冊〔複製〕

枕
羊
子

△伝烏丸光広筆三巻本△

古典文庫
474 別冊〔複製〕

枕
羊
子

△伝烏丸光広筆三巻本△

古
典
文
庫

古典文庫第四七四冊 別冊

昭和六十一年三月二十日印刷発行

非売品

三巻本まくらの艸帯
<伝光広筆本複製>

編 者 田 中 重太郎

發 行 者 吉 田 幸 一

印 刷 者 共立印刷株式会社

發行所

[114] 東京都北区西ヶ原
三ノ三四ノ一二二

電 話 (九一〇) 二七一
振替口座 東京九一一四五九七番

古 典 文 庫

天子之御書

二月の朝は、朝靄が晴れやかで、朝日も明るく、空気も
さわやかで、鳥の声も響き、春の氣分が満ちています。
この朝は、朝靄が晴れやかで、朝日も明るく、空気も
さわやかで、鳥の声も響き、春の氣分が満ちています。
この朝は、朝靄が晴れやかで、朝日も明るく、空気も
さわやかで、鳥の声も響き、春の氣分が満ちています。
この朝は、朝靄が晴れやかで、朝日も明るく、空気も
さわやかで、鳥の声も響き、春の氣分が満ちています。
この朝は、朝靄が晴れやかで、朝日も明るく、空気も
さわやかで、鳥の声も響き、春の氣分が満ちています。

あくのまにあたる日おとせへまよひ
かくはくをうながすにあらわすの清い
きこおつゆのあらわすのいはらひ
うるそをばらすにあらわすのまこと
けふとれどりのあらわすのまこと
ほおみとれどりのあらわすのまこと
ゆめとれどりのあらわすのまこと

わらうとおひゆみつてこまゆの
まゆのこやのむちとす
はなをかよのうりあくわへりあ
いよ葉ひうふきぬあくせの見
がくよあゆのくわくにあくたす
りあんとくさつり経ぬはとく
人ふくわねくはくふのとくかく
きよよのうりありはくちあくす
をとくても一ゆくわくす